## TCK12201017203.pdf (0 - 13 m) 1/1 ページ ボーリング柱状図

查 名 ボーリングNO. 事業・工事名 - FNO ボーリング名 緯 36°35′36.0000″ NO.B-A2 (NO.275、L7.5m) 調査位置 北 発注機関 栃木県宇都宮土木事務所 調査期間 2010-08-30 ~ 2010-10-28 東 経 139 ° 52 ' 19.0000 " ボーリン グ責任者 コ ア 鑑 定 者 主任技師 調査業者名 代理人 ハンマー 落下用具 使用機種 孔口標高 150.31 m 角 試 錐 機 方 上 盤勾配 鉛 水平 0° <u>] 9</u>0° 下 度 向 総掘進長 12.30 m エンジン ポンプ 孔内水位 標準貫入試験 原位置試験 試料採取 標層深 地層岩体区分 柱 土 色 相相 室 掘 深 10cmごとの 打 打撃回数 撃 深 深試採 試 験 名 および結果 内 進 質 対対 尺高厚度 状 度 度 度 料 取 (m) X 密稠 試 月 0 10 20 番 方 义 分 調 度 度 事 貫入量 験 日 測定月日 値 Ν 号 法 10 20 30 (m) (m) (m) (m) (m) 10 20 30 40 50 埋土と推定。 上位シルト主体。 磯径10から50mm主体。 間際に粘土分を多く含む粗粒砂充 填。 粘土質砂 砂 SSC) .15 21 コアは柱状。岩質脆く指で破壊。 含水比は高位。 風化泥質 凝灰岩 (Md) 淡緑褐 風化凝灰 亀裂のない棒状コアである。含水 09/24 09/10/2 30/2 となっています。 日本 比は中位。 表面ザラつきあり、ハンマーで叩くと中音。 容易に割れる。 礫径5から10mmの 角礫点在。 24 3.15 1.15 145.31 2.25 -5 棒状コア主体。全体に軟らかく表面は爪は入る。 含水比は高位となり、岩質脆く容易に割れる。 礫径5から15mmの角礫点在する。 6.20mより漏水激しい。 -6 3.15 30 143.5 風化凝灰 棒状コア主体となり、含水比は中 19 (学は、JY主体となり、含水には中位、 全体にや中硬い風化凝灰岩である ハンマー打撃時、中音、 鍵径5から25mmの角碟、風化円碟 原在する。 色調は淡延灰主体で、全体に若干 の褐灰色帯びる。 7.15 50 11 岩石試輸 8.70 -9 9.15 50 19 -10 50 14 -11 16 14 -12 50 15

12.15